

# 十時半睡事件帖 刀 白石一郎



あらとまち  
荒戸町

ろうにんに  
浪人谷

とどきはんすい いち えもん そうめつけ おりえ  
十時半睡 (一右衛門 総目付) 一織江 (亡き妻)

すのこまち  
簀子町

はこぎき  
箱崎

やしちろう おくらぶぎょう きちたろう  
弥七郎 (息子 御蔵奉行) 一お夏 (妻)、吉太郎 (息子)

いざき  
伊崎

しかじま  
志賀島

ぎはち ごすけ きいち  
儀八 (若党)、伍助 (若党)、左市 (下男)

はな  
波奈

なかがわ  
那珂川

かたやまた えもん  
片山太右衛門 (お夏の父)、彦馬 (長男)

めいはま  
姪浜

ひいかわ  
樋井川

まつばらとうじゅうろう てらだかんざ えもん  
松原藤十郎 (目付)、寺田勘左衛門 (目付)

すのこまち  
簀子町

げんないなぎ  
玄界灘

のこのしま  
能古島

りょうあん  
良庵 (町医者)

もとまち  
本町

しかのしま  
志賀島

くろだしゅぜん はるゆき  
黒田主膳治之 (藩主)

ごふくまち  
呉服町

げんかいじま  
玄界島

のむらげき つきなりさぶろうたゆう たちばなへいざ えもん  
野村外記 (家老)、月成三郎太夫 (中老)、立花平左衛門 (中老)

にしなじままち  
西名島町

いき  
壱岐

ひがしなじままち  
東名島町

おろのしま  
小呂島

やなぎまち  
柳町

おおしま  
大島

かしむら  
香椎村

ひめじま  
姫島

なじま  
名島

なかじままち  
中島町

ひがしこしょうまち  
東小姓町

なかがわ か げ ゆ  
中川勘解由 (勘定奉行) 一おりく (妻)

おまつ (娘)、彦太郎 (息子)

やまだかん べ え  
山田貫兵衛 (御城代組)、新之介 (次男)

りきいしかつはちろう  
力石勝八郎 (御城上番) 一おまち (妻)、おのぶ (姑)

さんすいどう せん べ え  
山水堂 仙兵衛 (書画骨董商) 一おかつ (女房)

おおにしへいざぶろう  
大西平三郎 (御馬回組)、平助 (兄)、平九朗 (父)

かきたにかず ま  
柿谷一馬 (無足組)、おはる (妹)

かみむらたけ えもん  
上村武右衛門 (剣術師範)、お邦 (娘)

かわいたつしろう おうままわりぐみおくらかたかきやく ひで たつや  
河合達四朗 (御馬回組御蔵方書役) 一お英 (妻)、達也 (息子)

たつ えもん またべえ  
達右衛門 (亡父)、又兵衛 (中間)

やすきち  
安吉 (下男) 一おのぶ (女房)

あだちいちたろう  
足立市太郎 (無足組) 一そめ (妻 達四朗の妹)

ば べい えもん  
馬場平右衛門 (お英の父)、兵太郎 (息子)

にしはらけんもつ おなんどかしら みよ  
西原監物 (御納戸頭)、美代 (娘)

こはちろう  
小八郎 (亡兄)

くろだしゅぜん おすじもく  
黒田主繕 (御筋目)

てんぜん さぜん  
典膳 (長男)、左膳 (三男)

つゆ  
お露 (玄界島網本の娘)

みかみさん えもん  
三上三右衛門 (御馬回組) 一おきち (妻)

きょうたろう  
京太郎 (息子)

おさき (下女) 一ももすけ (下男 夫)

いそきち  
磯吉 (漁師)、おたも (妹)

じんさく  
甚作 (姪浜の百姓)